



木城町

Kijo town Publicity papers

きじょう

木城町広報誌

平成30年3月号 No.372

3月
2018年

INDEX

	【特集】	
	九州保健福祉大連携事業	P 2
	平成30年 木城町消防始式	P 4
	平成30年 木城町成人式	P 7
	消防表彰者紹介・木城町インフォメーション	P 5
	木城町消防団の紹介コーナー	P 6
	まちの話題	P 8
	人間萬歳・地域おこし協力隊が行く！	P 10
	いぶきNo.120	P 11
裏表紙	木城えほんの郷だより・町の人口	



平成30年木城町成人式



キックン



クウちゃん

特集 九州保健福祉大学 九州福祉大学 連携事業

◆目的◆

木城町では、平成28年度から延岡市にある九州保健福祉大学と連携事業を実施しています。

連携事業の調査研究を通して、高齢者世帯の生活支援ニーズ、子育て世帯の子育て支援ニーズを把握するとともに木城町の自立支援と健康づくり・福祉の増進につなげていきます。

合わせて、コミュニティの維持・形成に求められる地域の歴史、伝統文化の継承等、地域の魅力を再発見していきます。

調査は九州保健福祉大学の学生が中心となって行い、調査で得た情報を大学で集計していきます。調査で得られた結果は、年度末の報告会で伝えていきます。

◆平成28年度◆

高齢者の生活支援実態調査と
子育て世代のアンケートを実施

連携事業初年度の平成28年度は、7月に中山間地域を中心とした高齢者の生活支援実態調査を町内4カ所で行いました。また、対象者の自宅を訪問する個別調査を実施し、普段の生活も見ることができ、学生にとって貴重な体験となりました。

12月は高齢者を対象にした個別調査と木城町の魅力を再発見するために福祉施設、観光施設等の見学、体験を行っています。学生目線で木城町の魅力を探してもらいました。

また、未就学児のいる世帯を対象に保育園を通じて、アンケート調査を実施しています。

調査の結果、高齢者の生活支援実態調査では、現在の生活に満足している人がほとんどでしたが、将来についての不安がある人も多くいました。また、交通手段についての項目が、不安に感じることと要望の両方で高い数値となりました。

学生の多くは自然の豊かさを生かした「えほんの郷」や「川原自然公園」に魅力を感じていました。もっと多くの方知ってもらうため、情報発信をすることが必要との意見が多くありました。

未就学児の居る世帯を対象にしたアンケートでは、対象世帯の半分が町外からの転入者であるとの結果が出ました。子ども向けの施策で、医療費の助成が満足度の高い結果となりました。

また、要望の中では病児・病後児保育の実施と子どもが遊べる公園等の設置が高い割合となっています。

◆平成29年度◆

高齢者の移動支援と
運動習慣に関する調査を実施

連携事業2年目となる今年度は、昨年度の調査結果も踏まえて調査を実施しています。

7月に高齢者の移動支援に関するフィールドワーク調査を町内4カ所で行いました。調査で聞き取った内容をもとに学生が役場職員と意見交換を実施しました。

12月に高齢者の運動習慣に関するフィールドワーク調査を行いました。調査対象者に運動習慣と運動量の確認を行い、健康を維持するために必要な運動量の提案をしました。今後、特定検診の結果と合わせて運動による効果を検証していきます。

他に、子育て世帯向けのアンケート調査を小学生・中学生がいる世帯を対象に実施しています。木城町が子育て世帯向けに実施している施策についての満足度、要望等を調査しています。

今年度の調査結果については、
木城町総合交流センターリバリス
で報告会を予定しております。

◆平成29年度調査報告会

日時 平成30年3月3日(土)

場所 リバリス

※詳細は、町ホームページ等で
お知らせします。

平成29年 7月



平成29年 12月



平成30年

木城町消防始式

1月6日(土) コミュニティ多目的広場

新春を飾る「消防始式」が1月6日(土)コミュニティ多目的広場で開催されました。式では、通常点検並びに小隊訓練、機械器具点検が行われ、各部門も昨年12月から訓練を重ねてきた成果を披露しました。アトラクションとして、総合型地域スポーツクラブ「木城ドリムス」による小隊訓練が披露され、規律ある動作に会場から大きな拍手が送られました。今回も地域婦人連絡協議会の皆様から温かい飲み物を提供していただき、来場者・団員一同、体を温めることができました。ありがとうございました。

昨年は、九州北部豪雨や台風縦断など改めて自然の脅威を思い知らされる年でありました。土砂災害など大きな自然災害が頻発し、消防団の重要性がますます高まっています。これからも町民の生命と安全な生活を守るため頑張っていたきたいと思っておりますので、今後とも町民の皆様のご理解とご協力をお願いします。

木城町消防団では団員募集を行っています。女性の消防団員も大歓迎です。入団を希望される方は、役場総務財政課(電話321-4725)までご連絡ください。



機庫点検の部 最優秀賞 本部



通常点検第1位 第2分団第8部



第1分団第2部 部長 神田 恒洋



第2分団第7部 部長 高井 博



第2分団第8部 部長 篠原 智和

～ 平成30年 木城町消防始式成績表 ～

通常点検の部

- 第1位
- 第2位
- 第3位

第2分団 第8部 (得点 310点)
 第2分団 第7部 (得点 303点)
 第1分団 第2部 (得点 302点)

機庫点検の部

- 最優秀賞
- 優秀賞

本部 (得点 500点)
 第2分団 第7部 (得点 498点)

優秀指揮者の部

第1分団第2部 部長
 神田 恒洋

第2分団第7部 部長
 高井 博

第2分団第8部 部長
 篠原 智和



表彰者名簿				
表彰区分	所属	階級	氏名	
県知事表彰	第1分団 第6部	団員	大橋 康宇	
	第2分団 第9部	団員	黒木 宏樹	
県消防協会長表彰(功績章)	第1分団 第2部	団員	小川 聡	
	第1分団 第3部	団員	永友 秀仁	
県消防協会長表彰(精績章)	第1分団 第4部	副部長	神田 德智	
	第1分団 第4部	団員	橋本 敏博	
	第1分団 第4部	団員	樋口 秀馬	
	第1分団 第5部	班長	富岡 誠	
県消防協会長表彰(特別表彰:夫婦団員)	第1分団 第5部	団員	重永 伸也	
	女性部	班長	重永 仁美	
県消防協会長表彰(特別表彰:兄弟団員)	第1分団 第6部	団員	久保 智弘	
	第1分団 第6部	団員	久保 彰	
県消防協会長表彰(感謝状:家族協力者)			小川 佐織	
			藤井 三矢子	
			永友 智央	
東見湯支部長表彰	第1分団 第1部	部長	神田 修	
	第1分団 第1部	班長	森 秀仁	
	第1分団 第1部	団員	内田 朝広	
	第1分団 第5部	団員	重永 靖匡	
	第2分団 第8部	団員	宮山 政士	
町長表彰	第2分団 第8部	団員	黒木 祐一	
	第1分団 第2部	部長	神田 恒洋	
	第1分団 第3部	部長	竹田 好宏	
	第2分団 第7部	部長	高井 博	
消防庁長官退職表彰	第2分団 第8部	部長	篠原 智和	
	元第1分団 第1部	元団員	白岩 修	
	元第1分団 第2部	元団員	富永 義文	
	元第1分団 第6部	元団員	中村 博	
団長表彰(30年表彰)	元第2分団 第7部	元団員	黒木 幸一	
	第1分団 第3部	団員	齊藤 豊文	
団長表彰(25年表彰)	幹部	団長	矢野 哲也	
	第1分団 第2部	団員	森 伸一郎	
	第1分団 第6部	団員	大橋 康宇	
	第1分団 第6部	団員	北原 智一	
	第2分団 第9部	団員	黒木 宏樹	
	第2分団 第10部	部長	長友 渉	
団長表彰(20年表彰)	第2分団 第10部	副部長	江藤 輝幸	
	第1分団 第3部	班長	数押 優博	
	第1分団 第4部	団員	橋本 敏博	
団長表彰(15年表彰)	第1分団 第6部	団員	江藤 学	
	幹部	分団長	上野 満広	
	本部	団員	河野 哲史	
	本部	団員	中村 伸悟	
	本部	団員	黒木 陽尚	
	本部	団員	泥谷 昌尚	
	本部	団員	森 晃一	
本部	団員	佐々木 恒太		
第2分団 第8部	団員	原 正隆		

木城町Information

消防団第1分団第2部に 消防ポンプ車交付

交付式:平成30年1月6日(土) コミュニティ多目的広場

消防車の老朽化に伴い、消防団第1分団第2部に消防ポンプ車が交付されました。最新の機能、装備で有事の際に備えます。





木城町消防団の紹介コーナー

消防団は、仕事を持ちながら、火災・台風等自然災害・捜索などに出勤し、地域における安心・安全を守る活動を担っています。広報きじょうでは、今年一年間かけて木城町消防団を紹介してきました。今回で最終回となります。

最終回は、
第2分団第10部、
第2分団第11部、
ラッパ隊です。

■ 第2分団第10部

【団員】10名 【管轄区域】石河内

私たち第2分団第10部は大字石河内区域を管轄とし活動しています。活動区域は主に山間部のため台風等の災害時には、倒木等の除去や高齢者宅の見回りなど幅広く多くの活動を実施しております。

部員数は10名と少ないですが、いざという時の団結力は木城一、日本一だと自負しております。もちろん、いざという時以外の団結力もピカイチで、団員同士ばかりでなく、日頃の感謝の気持ちを込め「嫁さん」や「子供」を招待してお食事会等を実施しています。

これからも日頃の活動を通じ、安全で住みよいまちづくりに貢献できるよう頑張ります。

こんな10部に興味のある方の入部をお待ちしております。

部長 長友 渉



■ 第2分団第11部

【団員】8名 【管轄区域】中之又全域

11部です。地元では、中之又消防団とも呼ばれています。わずか8名ではございますが、平均年齢は60歳と、どこの部よりも高うございます。しかし、伊達に年を食ってる訳じゃありません。年を重ねるということは、経験も豊富ということ。つまり、熱い心で消防団活動に取り組んでいるということです。操法大会が近づくと、皆仕事を終え集まり、練習を始めますが、そのうち暗くなり「見えなくなったかい止みゆかい」で終了。会場で練習をすればよいのですが…。でも、諸先輩方が成し遂げた証が、部旗についています。そうです、ペナントです。優勝、第2位など、何本か。「やっちょりやったっちゃなあ」と当時の先輩方の熱い心を思うと、「俺どもやらにゃ」と、部旗を見るたびに奮い立ちます。

6つの集落が在る中之又、一回りすると30km程あります。夜警で回ると、寒いのにわざわざ出てきて手を振ってくれます。「ありがとうございます」とお返し。

長くなりましたが、本当に皆さんのおかげです。これからも怪我せぬ様に取り組んで参ります。

部長 長友 敏博



■ ラッパ隊

【隊員】12名 各部より兼務

ラッパ隊は、各部から集結した精鋭12名が在籍しております。全員が未経験者であり誰一人として楽譜が読めないため「パーラッパッピー！」という曖昧な音程とリズムを代々受け継いでいきながら曲を覚えていくのであります。熱いハートを持ち、根は真面目、負けず嫌いでシャイな性格の隊員ばかりで、しっかりしれっと自主練を重ね、少人数ではありますがラッパの吹奏はしっかりと消防行事に華を添えている？と思います。しかしながら、迫力のある吹奏には隊員数が圧倒的に足りておりませんので、ラッパや太鼓、その他楽器に興味のある方は、ぜひラッパ隊に入ってください。女性隊員も絶賛募集中です！（ナイスな独身隊員も複数名在籍しております）

隊長 中村 伸悟



木城町では、消防団員、女性消防団員を募集しています！

住民の生命と財産を守るため、皆様のご支援とご協力をお願いします。

【お問合せ】総務財政課 電話 32-4725

特集 平成30年 木城町成人式

期日：平成30年1月1日(元日) 場所：リバリス



成人式司会者
田中 健斗さん 野津手 輝さん



新成人者代表のことは 郡 溪士郎さん



おめでとう
ございます！

日本一早い成人式が1月1日(元日)、新成人の田中健斗さん、野津手輝さんの司会でリバリスで行われました。晴れ着姿の新成人39人(男性19人・女性20人)が出席し、新成人一人ひとりに半渡英俊町長から成人証書が授与されました。町長は「さまざまな節目を大切に生き、輝きに満ちた充実した人生を歩んでください。」と祝辞。新成人を代表して郡溪士郎さんが「行動に責任を持つことが必要とされる立場になったと改めて心に刻み、ふるさとを思う気持ちと大事に、町のさらなる発展に貢献していきたい。」と誓いの言葉を述べました。

平成30年 木城町新成人者インタビュー

田中 健斗さん(吉備国際大学学生)

① 成人式を迎えた今の気持ちは？

「これまでこれた事にまず感謝したい。」

② 将来の夢

小学校教員になりたい。

③ これまでお世話になった方々に一言

ありがとうございます。これから少しずつ恩返ししていきます。

④ ふるさと木城町への思い

これからも愛される町でいてください。

⑤ 大人とは？

自分の道を歩み続ける人

野津手 輝さん(社会人)

① 成人式を迎えた今の気持ちは？

実感がわかないですが、うれしく思います。

② 将来の夢

自信を持って、皆に自慢出来る仕事をする事です。

③ これまでお世話になった方々に一言

きつとたくさん迷惑や心配をかけたと思います。

④ ふるさと木城町への思い

こんな自然の中で成長できて良かったなと改めて感じます。

⑤ 大人とは？

全ての言動に責任をもつ者だと思います。

郡 溪士郎さん(高知大学学生)

① 成人式を迎えた今の気持ちは？

気付いたらもう成人式だった。あっという間。

② 将来の夢

中学校の社会科の教員

③ これまでお世話になった方々に一言。

無事成人式を迎えることができました。

④ ふるさと木城町への思い

今後ともよろしくお願ひします。

⑤ 大人とは？

またいつか帰ってきます。その時はよろしくお願ひします。

わかりません。これから自分なりの答えを探していこうと思います。



全国大会出場の本町出身高校生を激励

高鍋高校ラグビー部 平田優暉さん（3年）

日章学園高校サッカー部 永友稜河さん（3年）、長友駿弥さん（2年）が町長訪問
平成29年12月22日（金） 場所 役場応接室

この冬の全国大会に出場の高鍋高校ラグビー部平田優暉さん（溜水）、日章学園高校サッカー部永友稜河さん（出店）、長友駿弥さん（重木）が役場を訪れ、全国大会の出場報告が行われました。町長は、「若い皆さんの全国大会出場は町民の誇り。元気になる。」と挨拶し、大会での活躍を期待し激励しました。3人はそれぞれ、大会及び今後の抱負を述べて、各学校で行われる激励会に向かいました。



町長から激励を受ける3人
右から長友駿弥さん、永友稜河さん、平田優暉さん

第41回県インドアソフトテニス大会優勝報告

木城中3年 松尾礼奈さん・2年 中武凜さんが快挙！

平成29年12月22日（金） 場所 役場応接室

木城中3年の松尾礼奈さん（岩淵）、2年の
中武凜さん（岸立団地）ペアが第41回県インドアソフトテニス大会女子の部で優勝しました。これまでの大会で結果を残した有力選手が争う大会で見事同校初の頂点に立ちました。

中武さんは残りの中学生活で、松尾さんは高校進学後にそれぞれの目標に向かって頑張っていきたいと抱負を話してくれました。今後の活躍も期待いたします。優勝おめでとうございます。



前列 左2人目から中武凜さん、松尾礼奈さん

主任児童委員 杉良子さん 厚生労働大臣表彰受賞

平成29年12月28日（木） 場所 役場応接室



民生委員児童委員 杉良子さん（田畑）が、社会福祉功労者厚生労働大臣表彰を受賞されました。杉さんは、平成9年1月1日付けの委嘱から現在に至るまで永年にわたり主任児童委員として町内全域におよぶ児童の健全育成、個別援助、子育て支援活動等の児童福祉活動に大きく貢献されています。また、地域における相談支援活動のみならず、民生委員児童委員協議会の運営においても、会長・副会長を務めるなど、リーダーとして組織の発展にも寄与されています。その活動が認められ今回の受賞となりました。受賞おめでとうございます。

読み聞かせ「虹の会」厚生労働大臣表彰を受賞

平成 29 年 12 月 28 日(木) 場所 役場応接室

読み聞かせ「虹の会」(代表 西澤久子さん(出店))が、ボランティア功労者に対する厚生労働大臣表彰を受賞されました。同会は、平成9年4月の設立以来、幼児、児童の健全育成を目的に保育園、町内の図書まつり等において、持続して絵本と紙芝居の読み聞かせ活動に取り組むとともに、各種ボランティアや防災体験、研修等にも参加され町内のボランティア活動への推進と発展に貢献されてきました。このような活動が今回の受賞理由となりました。受賞おめでとうございます。



左2人目から日野原聖子さん(百合野)、図師松子さん(出店)、西澤久子さん(出店)、杉良子さん(田畑)

駄留地区が宮崎日日新聞農業技術賞を受賞

平成 30 年 1 月 26 日(金) 場所 宮日会館

先駆的な取り組みで、本県農業の発展や地域活性化に貢献した農業者らに贈られる第60回宮崎日日新聞農業技術賞を駄留地区が受賞しました。駄留地区は、平成23年、集落全住民が参加した「駄留地区鳥獣被害対策協議会」を設立し、地域ぐるみの鳥獣被害対策で25年に鳥獣被害ゼロを実現し、先駆的な取り組みとして鳥獣被害に悩む地域の励みとなっています。

平木昭博代表は、「鳥獣による農作物被害は深刻で、営農できなくなるところまで追い詰められていた。行政の後押しもあり、皆で力を合わせて被害を抑えられた。地域の皆と協力してくれた木城町や県、国の方々に感謝する。」と受賞に際しての喜びの言葉を述べられました。受賞おめでとうございます。



左から久保田博文さん、藤尾真由美さん、平木昭博さん

人間 ばんざい 萬歳 にんげん

NINGEN BANZAI



あわだ りゅうのすけ
栗田 竜之助さん (25歳)
比木

- お仕事 / 介護関係
- 趣味 / 音楽
- 家族構成 / 祖母・兄

このコーナーは、毎回町内在住・勤務されているいろんな方々に登場していただきます。
さて、今回登場するのは、この人！

● 自己紹介

現在、仕事を覚えることを頑張っています。
(介護関係のお仕事は覚えることがたくさんで大変でしょう。頑張ってくださいね。)

● 最近の出来事やニュースで気になったこと

相撲協会が荒れている事です。
(取材時の1月中旬はまさにその時期でした。その後も色々続いていますね。)

● その他・・・コメント

好きな言葉は、三倍努力です。それから、木城町は「わけもん健診」が行われているので、一人でも多くの若者が受診したらいいと思います。
(「わけもん健診」のPRありがとうございます。若いうちから健診を受ける習慣を身に付けてもらえるとうれしいですね。)

地域おこし協力隊が行く！

vol.4



木城町観光協会ホームページ開設

隊員 神田憲裕

木城町の皆様、こんにちは。木城町地域おこし協力隊の神田です。今回は昨年開設した木城町観光協会のホームページについてお話させていただきます。

昨年の6月から観光協会が独立したのに伴い、いままで以上の観光情報発信の強化を目的としてホームページを作成することになりました。

こちらは地域おこし協力隊の任務として、私が担当となり作成いたしました。木城町はこれまで紙媒体による観光パンフレットの作成などで情報は十分に発信しておりましたが、時代の変化と共にパンフレットを見る人は数が減り、スマートフォンが普及した現代においては、インターネットを通して観光情報を入手するというのがスタンダードになっております。

そういった時代の変化に対応すべく、今回ホームページを作成しましたが、ここまではどの自治体でもすでに実施されていることであり、これが特別なことではありません。本当に大事なことはこのホームページでどんな情報を発信するのかという情報の「質」が大事になってきます。そして、このホームページを見た人が実際に木城町に行ってみようという「行動」をしたときに初めてホームページを作成した意味が出てきます。

今後は、そういった人を行動させられるようなホームページを目指して運営をしていきたいと思っています。また観光情報とは別に、観光事業に対する想いや考えを綴った記事も掲載しておりますので、そちらもご覧いただけると幸いです。

Facebook **宮崎県木城町観光協会**
Instagram **@kijokankou**
ホームページ **【木城町観光協会】** で検索
URL:kijokanko.com



活力と潤いに満ちた生きがいと魅力あるまちづくり

● 第8回 宮崎県市町村対抗駅伝競走大会 木城町選手団が活躍しました。 ●

1月8日(月)に宮崎市で開催され、今年も本町の代表として昨年同様2チームが激走しました。結果は、町村の部25チーム中、Aチームが13位、Bチームが24位でした。特に今回は、第一区間において、Aチームの平元 蓮君(木城小6年)が区間賞をとりました。

開会式においては、森崎真人君(木城中2年)、孝太郎君(木城小6年)、大河君(木城小5年)の3名が兄弟で全選手を代表して選手宣誓を行い、堂々とした姿を見せていただきました。

なお、選手の皆様は炎天下の8月より練習を始め、限られた時間の中で調整を行い、その成果を発揮することが出来ました。これも、沿道や各中継所にてご声援頂いた町民の皆様のおかげです。町村の部における悲願の初優勝を目指して、木城町選手団の挑戦は始まったばかりです。これからも皆様の応援をよろしくお願いいたします。



木城町選手団



Aチーム 6区 坂本凜太郎さん



Bチーム 6区 高木一孝さん

木城町Aチーム選手名簿

(監督:永澤 晴雄)

区間	区分	氏名
1	小学生男子	平元 蓮
2	50歳以上	幸津 一彦
3	高校生	淵上 遥生
4	40歳~49歳	国土 知秀
5	中学生	大山 和輝
6	一般	坂本 凜太郎
7	中学生	大山 晴幸
8	小学生女子	吉田 葉音
9	小学生男子	森崎 孝太郎
10	一般	吉岡 雄輝
11	小学生女子	高山 愛未
12	高校生	竹崎 大輔

木城町Bチーム選手名簿

(監督:永澤 晴雄)

区間	区分	氏名
1	小学生男子	森崎 大河
2	50歳以上	小野 浩司
3	高校生	中武 大翔
4	40歳~49歳	竹崎 栄臣
5	中学生	久家 涼輔
6	一般	高木 一孝
7	中学生	森崎 真人
8	小学生女子	橋口 結衣
9	小学生男子	鈴木 泰斗
10	一般	銀鏡 達也
11	小学生女子	井上 恋衣來
12	高校生	澤井 保宏

選手団の皆様、関係者の皆様どうもありがとうございました!!

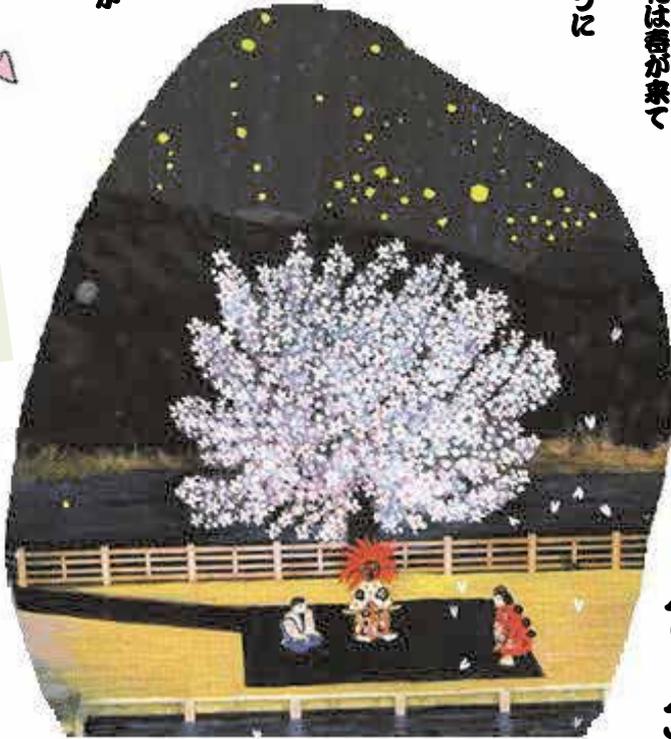
めだかの学校のお米依りのはじまり

お花見狂言会

2018年3月21日(水)

開場 17時30分
開演 18時30分

むかじむかじ、さくららの花は春が来て、
サ(田)の神さまが、
田圃の仕事をはじめると、
会話を送って、
大切な花でした。
人々はお花見に
まれ人の姿態を招き、
サの神を讃え、
大地の恵みと
人々の幸せを
祈願して、
春の田の仕事を
はじめたのです。
山々にさくららの花が
咲く夜、お花見狂言と
田んぼの作業のはじまりが
一体に響き合っ
木城えほんの郷の
「お花見狂言会」が
お楽しみください。



演目
・附あ (あす)
・長光 (ながみつ)
・因幡堂 (いなばどう)

出演
茂山狂言会
茂山宗彦
茂山隆司
綱谷正美
ねるやすし
島田洋海
山下守久

料金	
大人	3000円 (当日)
小中高生	1200円 ()
4才以上	800円 ()
木城町民 (大人)、会費は500円引き	1000円 ()
	1500円 ()
	3500円 ()

★「狂言会」をご覧になりたい方は木城えほんの郷、または宮崎市内各ブレイカイドみやぎ子ども文化センター・宮崎山形屋・メディアキット具民文化センター・宮交シティでチケットの購入ができます。

いのちのめざめ 春の足音展

2018年3月3日(土)~4月8日(日)

木城えほんの郷の今回の原画展は、自然の不思議や、野の花や小さな生き物たちのものがたりが楽しげに描かれている4冊の絵本の原画を展示いたします。木城えほんの郷で春の訪れを探してみませんか。

〈展示作品〉

- 『ふゆめがつしょうだん』 (富成忠夫、茂木透 写真/長新太 文)
- 『はなをくんくん』 (ルース・クラウス 文/マーク・シーモント 絵)
- 『ぼくの草のなまえ』 (長尾玲子 さく)
- 『しげみむら おいしいむら』 (カズコ・G・ストーン さく)

入場料 大人 500円 小中高生 300円(町内の方は2割引き)



お問い合わせ・申し込み
木城えほんの郷

〒884-0104 宮崎県児湯郡木城町石河内475
TEL 0983-39-1141 FAX 0983-39-1180 E-mail: ehon@kijo.jp

木城町の人口

(平成30年2月1日現在)

■人口: 5,156人 (先月比-13人) 男: 2,409人 (-4人) 女: 2,747人 (-9人)
■世帯数: 1,975世帯 (先月比-2世帯) ■町面積: 145.96km²